

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」熊谷校

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	0	1	個別支援の為各ブース適切なスペースを確保できている。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	0	0	受け入れの人数に対しての職員数は適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	0	3	2	障害の特性に合わせて配慮は行っている。 パーテーションや机の配置も児童によって使い分けられているがバリアフリーへの取り組みはできていないため必要に応じて対策を検討する。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	0	0	ミーティングの機会を多く持ち、常に情報共有ができるよう意識している。 疑問に感じるがあった場合は時間を空けずに話し合う機会を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	0	1	1年に一度アンケートを実施し、保護者からの意向や意見は貴重なご意見として改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	0	0	熊谷校公式ブログにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	0	1	発達支援研究所による事例検討会でアドバイスをいただき改善を心掛けている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	0	0	月に一度以上、研修会に参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	0	0	6ヶ月に一度、必要であれば相談支援を交えながら計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	0	1	きらりのフォーマットを使用し職員が状況を更新している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3	0	1	基本的には個人で行っているが、疑問点や不安点があればチームで相談して内容を決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	0	0	担当制を敷かず色々な人の視点で支援にあたっている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	0	1	休日と平日のモチベーションに違いがあるため、変更ができる部分では変えて対応している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1	2	集団活動は日時が決まっているうえ、希望制なためこちらで自由に組み合わせることはできていない。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	0	1	朝礼や終礼時に確認を行っている。

	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	0	2	朝礼や前日の終礼で確認を行い、改善点はその場で話し合っているが、利用者が継ぎ目なく来られる場合は確認が難しいこともあるため、その場合は職員間で必要な部分だけ伝えている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5	0	0	支援を担当した職員が責任を持ち支援記録を付けている。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	0	0	評価期間中のご様子を聞き取り支援計画の更新を行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	3	0	2	多面的に組み合わせている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1	0	4	可能な限りその児童について詳しい職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	0	2	3	担当者会議以外では、保護者を通して情報を得ている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	3	保護者とは連携が取れている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	0	3	2	コロナの影響で実施できていない。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	3	1	コロナの影響で実施できていない。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	2	発達支援研究所とはできているが、センターとはできていないため、今後必要に応じて連携を検討する。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	0	コロナの影響で実施できていない。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	0	児童発達支援管理責任者が参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	0	0	毎回のフィードバックや、定期的なモニタリング、希望時の相談支援により、情報を共有している。
保護者への説	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	4	0	現在、実施できる職員がいないため、今後研修等受講し実施できる準備をする。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	0	0	運営規定、利用者負担についてはご契約時に説明を行っている。支援の内容については FB 時に毎回お伝えしている
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	0	0	相談支援業務として行っている。

明責任等	⑳	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0	3	2	企画を開催したが、参加者が少なかった為、今後改善をする。
	㉑	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	0	0	苦情窓口を設置し、適時対応している。
	㉒	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	0	0	ブログ、インスタグラムを活用し、定期的に発信している。
	㉓	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	事務所不在になる際は、個人情報の記載のあるものに関しては鍵付きの保管庫で保管している。
	㉔	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5	0	0	聴覚障害のある方には文章で伝える等の配慮を行っている。
	㉕	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	5	0	コロナの影響で行われていない。
非常時等の対応	㉖	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	0	緊急時対応マニュアルはご契約時にご説明している。防犯マニュアル、感染症対応マニュアルはいつでも確認できるようになっている。
	㉗	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	0	1ヶ月に一度、非常時の訓練を行っている。
	㉘	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	0	0	虐待防止・身体拘束研修に全体で参加している。
	㉙	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	0	0	該当の方には書類による契約を行っている。
	㉚	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	3	1	該当する利用者はいないが、対応することはできる。
	㉛	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5	0	0	報告が必要になる事例があれば適宜作成し共有後保管している。

保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」熊谷 校

保護者等数（児童数）： 52 回収数： 39 割合： 75%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	34	4	1	パーティションで空間を分けているが聴覚過敏にはキツイ →聴覚過敏のあるお子さんの支援の際は同じ時間に支援を入れないように配慮している。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	36	3	0	受け入れの人数に対しての職員数は適切である。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	24	15	0	障害特性に合わせ配慮は行っている。バリアフリーについては対象としていない。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ^I が作成されているか	38	1	0	・現状に合ったものを行っている。 ・こちらの希望に対して様々な提案もありパターン化する日がない様子。 →今後も継続する。
	⑤	活動プログラム ^{II} が固定化しないよう工夫されているか	37	2	0	・本人が持っている特性による訓練以外に苦手とする学習についても見ていただけている。 →毎回プログラムを変え固定化しないようにしている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	16	12	・年齢が上がりイベントに参加しなくなった為不明。 ・個別支援制だがイベント開催にて通所している児童生徒が交流できるような工夫がある。 →他事業所との交流の機会は設けていない。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	37	1	0	契約の際や変更があった時など適宜行っている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	37	1	1	・進路について悩んでいる時に間に入っていただき本当に助かった。 ・母不在時にも支援をお願いしているためお会いしていない先生も… →職員配置が変更になった際には遠隔支援の方にもお知らせをする。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	33	5	1	・定期面談は必ず…約 1 時間程度（6ヶ月に一回）。 →事業所内相談を通し相談や助言を行っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	21	8	無回答 1 ・コロナの為不明。 ・コロナ前は同じ時間の生徒の親と話をして受験のこととか色々話せて良かったが今はコロナもあってできない。 →実施できていない。今後、必要に応じて開催を検討する。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	30	9	0	・苦情なしの為不明（2件）。 ・遠隔支援中の通信トラブル等、迅速な対応をしていただけている様子がある。 →苦情（相談や申し入れ含む）には迅速な対応をしている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	36	3	0	母が不在（仕事）もあり支援の報告書が届くため安心でき把握しやすい。

	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	30	8	1	通所せずに支援を希望しているため教室の様子は分からない。 →HP、LINE、Instagram等を活用しながら教室内にも掲示を行い、口頭での説明も行っている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	36	3	0	個人情報が掲載されたものに関しては鍵のかかる場所で保管している。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	33	6	0	マニュアルについては指導員がいつでも確認ができるようになっている。 保護者への周知は契約時に伝えているがその後はお知らせする機会がなかった為、今後は年末に配布するフェイスシートと共に毎年配布することとする。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29	8	2	月に一度訓練は行っているが、保護者に対して周知はされていないのでHPやInstagram等を活用し発信していく。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	33	6	0	・コロナによって遠隔支援を希望した時も実際に会いに行きたいということも。 →引き続き楽しみにしていただけるよう取り組んでいく。 できるだけたくさんの方にご利用していただけるよう、追加のお声がけも随時させていただく。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	35	4	0	・卒業に不安をいる。 ・毎週月曜日の支援後は学習しようとする意志、意欲が見られる。課題を行ったりと本人が頑張る日になっている。 ・送迎があると嬉しい（2件）。 →引き続きご満足いただけるような支援をご提供できるよう、職員全員で取り組む。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。